

港湾整備事業

RUMOI DEVELOPMENT & CONSTRUCTION DEPARTMENT

道北地域における地域産業の発展と、地域の生活基盤を支える整備を、留萌管内4港湾において進めます。

重要港湾である留萌港では、物流の効率化を図るため、時化時の港内静穏度向上を目指した防災・減災対策として防波堤等の整備を行います。

地方港湾では、地域の主要産業を支えるため、増毛港、羽幌港において荷役の効率化を目指した整備を、天塩港においては船舶航行の安全性向上を目指した整備を行います。



留萌港南岸地区 貨物荷役状況

港湾整備事業の概要

事業区分	港湾名		地区名	事業の概要	
港湾改修事業	重要港湾	留萌港	外港地区	南防波堤改良	
			古丹浜地区	水深10m航路	
			三泊地区	西防波堤改良	
	地方港湾	増毛港	本港地区	水深3.5m船溜物揚場(屋根付き岸壁) 北防波護岸改良、船溜港湾施設用地	
			羽幌港	本港地区	水深3.5m物揚場改良
			天塩港	本港地区	水深6m航路 西外防波堤

水産基盤整備事業

RUMOI DEVELOPMENT & CONSTRUCTION DEPARTMENT

留萌管内の第3種及び第4種漁港は、日本海有数の好漁場である武蔵堆の近傍に位置し、刺網やエビ籠などの地域沿岸漁業、周辺海域で操業する道内外からのイカ釣り漁業の生産・流通拠点として重要な役割を担っています。また、道内はもとより国内へのホタテ種苗の供給や韓国等で高い需要のある活ホタテガイ輸出など、我が国の水産業の競争力強化に貢献しています。

このことを踏まえ、令和3年度は「水産物の流通効率化や生産性向上のための基盤強化対策」及び「災害に強い漁業地域づくりのための防災・減災対策」を重点的に推進します。

苫前地区では、漁港内の漂砂の流入を防止するための防砂堤、漁船の大型化に対応した船揚場の整備を推進します。

遠別地区では、漁業活動の安全性を確保するための防波堤の整備に向けた調査等を行います。

北海道第3種及び第4種漁港地区では、漁港施設の長寿命化を図るため、苫前漁港及び遠別漁港において防波堤の補修を行います。



【苫前地区】東外防砂堤 整備状況



【遠別地区】南防波堤 防風柵整備状況

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港漁場整備事業	苫前地区 (第3種苫前漁港)	外郭施設:東外防砂堤 係留施設:船揚場(改良)
	遠別地区 (第4種遠別漁港)	外郭施設:南防波堤(改良)
	北海道第3種及び第4種漁港地区	【苫前漁港】 外郭施設:北防波堤(補修)、東防波堤(補修) 【遠別漁港】 外郭施設:新北防波堤(補修)